

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナの影響で入居者の安心・安全を考えると地域との交流が限定されてしまっていた。今後、地域のイベントなどに参加できる企画があれば検討する必要がある。	地域との交流を深めるため、地域関係者から情報を集め、地域に馴染んだ施設運営を目指し、入居者に安心・安全な生活を過ごして頂く。	地域代表や地域と関わりのある職員の協力を得てイベント企画の情報を収集し、自治会の会議に参加できるのであれば参加して行きたい。	12ヶ月
2	13	職員の認知症ケアに対する理解、入居者の基本的行動を把握し、個々の思いのケアではなく職員同士、情報の共有を図り統一したケアが必要である。	認知症ケアにおける知識や技術、コミュニケーションの取り方などのスキルアップに関する共有の認識を持つことができるように職員の育成を行う。	外部・内部の研修への参加を行い知識や技術の向上を行う。問題点やケアの統一が必要な場合は随時職員と話し合い共有認識を高める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。